

2023(令和5)年度 生徒募集要項 =通信制課程【新入学】=

	単願入試	一般入試
出願資格	2023(令和5)年3月中学校卒業見込みの者 または中学校を卒業した者で、本校に限り出願する者	2023(令和5)年3月中学校卒業見込みの者 または中学校を卒業した者
出願受付	2022年12月1日(木) ～2023年1月31日(火) ・郵送の場合、簡易書留。締切当日消印有効。 ・持参の場合 土日祝祭日及び休業期間(12月24日～1月5日)を除く、平日のみ16:00まで受付	2023年2月1日(水) ～2023年2月21日(火) ※この期間以降の出願についてはご相談ください。 ・郵送の場合、簡易書留。締切当日消印有効。 ・持参の場合 土日祝祭日及び休業期間(12月24日～1月5日)を除く、平日のみ16:00まで受付
入学検定料	16,000円 ※「出願書類」にある「振込用紙」にて払込みをする	
選抜方法	書 類 選 考 ※出願時に提出する書類「作文用紙」のタイトルは「高校生活に向けた抱負」	
合格発表	2023年2月8日(水) 本人に「合格通知書」を発送する	2023年2月28日(火) 本人に「合格通知書」を発送する
入学手続き	合格発表後1週間以内に所定の要領に従い 必要書類を提出、校納金を納付	合格発表後、3月20日(月)までに所定の要領に従い必要書類を提出、校納金を納付

【出願書類一覧】

- 入学願書・受験票(すべての項目について正確に記入すること)
 - 入学検定料(「振替払込請求書兼受領証」または「ご利用明細書」を入学願書裏面枠内に貼付すること)
 - あて名票(本人住所・本人名を記入すること【3か所】)
 - 個人調査書(卒業見込みまたは卒業した中学校で作成) ※公立高校調査書書式も可
 - 作文用紙(タイトル「XXXXXXXXXX」について、400字以内で記入すること)
- ※ 保護者が学校法人酪農学園が設置した学校を卒業している場合、その保護者の卒業証明書または卒業証書のコピー(同窓生特待 適用必要書類)

【受験の流れ】

- ①事前面談 出願手続き前に原則事前面談を必須とします。受験を希望する場合は、必ずご連絡ください。
▼
- ②出願に必要な書類の準備(入学検定料16,000円の払込み)
▼
- ③出 願 郵送の場合、各自で封筒を準備の上、簡易書留にて郵送。
持参の場合、土日祝祭日及び休業期間(12月24日～1月5日)を除く、16:00まで受付。
▼
- ④受験票送付 封書にて受験票を郵送させていただきます。
▼
- ⑤結果通知 入学試験結果送付用封筒「通知書在中」にてお知らせします。

○入学金について

●単願受付期間に出願した者

普通科通学コース および 農食環境科学科通学コース	入学金	60,000 円
普通科通信コース および 農食環境科学科通信コース	入学金	20,000 円

●保護者が学校法人酪農学園が設置した学校を卒業している者

入学金 0 円

●上記以外の者

普通科通学コース および 農食環境科学科通学コース	入学金	100,000 円
普通科通信コース および 農食環境科学科通信コース	入学金	30,000 円

○入学手続きについて

- (1) 合格発表後、一週間以内に所定の要領に従って必要書類を提出し、校納金(入学金・教育充実費・施設維持費・実習費)を納入する。(授業料支払いのご案内は、入学後6月上旬頃を予定しています。)
- (2) 入学には、生計を別にする保証人が必要です。保証人は、生徒の一般的人物保証及び校納金の3カ月分を限度とする経済的保証を担うこととなります。保証人が得られない場合、合格後であっても入学が取り消されます。
- (3) 入学手続きに納付された校納金については返金出来ない場合があります。

○学費のモデルケース

学科	コース	入学金	教育充実費	施設維持費	実習費	授業料 (1単位あたり)	合計
普通科	通学 コース	10 万円	15 万円	12 万円	—	12,000 円	670,000 円
農食環境 科学科					4 万円	12,000 円	746,000~782,000 円
普通科	通信 コース	3 万円	—	—	—	12,000 円*	270,000~370,000 円
農食環境 科学科			5 万円	—	2 万円	12,000 円	436,000~472,000 円

*普通科通信コースは、選択科目「アグリトライ」「食品加工」については1単位 20,000 円となります。

【普通科通信コースの特別活動について】

特別活動は、卒業までに 30 単位時間以上行うことが必要です。本校では様々なプログラムを特別活動の一部として位置付けています。その都度、実施前に希望者を募ります。(別途料金を徴収します)

【高等学校奨学支援金制度】

高等学校等に通う一定の収入額未満(保護者遠因の算定基準額が 154,500 円未満)の世帯の生徒に対する高校生の授業料軽減のための国の制度で高等学校等就学支援金の支給限度額は、4~6 月分は入学する前年度、7~3 月は入学年度の所得によって決定します。(下記記載は、2022 年度資料)

(例)普通科 授業料 300,000 円とした場合

(例)農食環境科学科 授業料 336,000 円とした場合

